第53回北海道地区浄土宗青年会研修会

浄土宗青年会会員各位

北海道地区浄土宗青年会 理事長　石上　壽應

聖号十念

皆様におかれましては、益々ご健勝にて二利精進のことと拝察しお慶び申し上げます。また、日頃より当会事業活動に際し、ご理解ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、この度第53回北海道地区浄土宗青年会研修会を下記の通り、開催する運びとなりました。

皆様にはご法務ご多端とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非のご参加、ご研鑽くださいますようご案内申し上げます。

至心合掌

【 日 時 】 令和７年９月９日(火)　(12:00 受付開始、12:30 開会式)

【 会 場 】 称名寺 (北海道函館市船見町 18-14)

◆研修１「変わる葬送儀礼 ― 新型コロナウイルスは何をもたらしたか ―」

◆研修２「変わる寺檀関係 ― これからどう関係性を構築していくのか ―」

髙瀬（たかせ）　顕功（けんこう）上人

1982 年生。大正大学地域創生学部公共政策学科准教授。静岡教区岳陽組法源寺副住職。
大正大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。
ペンシルベニア大学客員研究員、芝学園芝中学校講師、上智大学グリーフケア研究所研究員等を経て現職。専門は宗教社会学。宗教者の社会参加に関心をもち、これまで高齢者ケアにおける宗教者の関与の可能性、地域資源としての寺社・教会の役割などを研究してきた。
近年は、コロナ禍以降の葬送儀礼に着目し、葬送儀礼の変容とその影響に関する調査も行う。
そのほか、東京・山谷を生活困窮者支援団体「ひとさじの会」の代表として社会実践にもかかわる。

◆研修3「モルック世界大会を経ての競技への魅力とは」

木村（きむら）　親（ちかし）　氏　木村（きむら）　真実（まみ）　氏

木村親氏　1972 年　東京都出身
木村真実氏 1978 年　函館出身
2021 年4月にモルックに出会い、以降家族でモルックを楽しみ、
現在は函館モルックの会所属。日本モルック協会認定指導員。
2024 年の函館開催モルック世界大会出場。

研修会スケジュール	
12:00	受付開始
12:30	開会式
13:00	研修１　髙瀬　顕功　上人(90 分)
14:30	休憩
14:40	研修２　髙瀬　顕功　上人(90 分)
16:10	休 憩
16:20	研修３　木村　親　氏　木村　真実　氏(90 分)
17:50	閉会式
19:00	懇親会

【 懇 親 会 】

函館ビヤホール　（北海道函館市末広町 14-12 函館ヒストリープラザ内　℡0138-27-1010）

【 参 加 費 】

13，000円　※当日受付にていただきます。

【 持 参 品 】

スーツ、改良服または洋服法衣、浄青袈裟、念珠、筆記用具等。

【申 込 方 法】

参加申込用 Google フォームよりお申し込みください。

参加申込用 Google フォーム

⇒ https://forms.gle/tsp4gLmEnq2qzcvP7

【申 込 締 切】

令和7年8月18日（月）必着

なお、8月28日以後のキャンセルにつきましては、参加費は全額御負担頂きます。

【　宿　泊　】

各自にてお手配ください。

【問合先】北海道地区浄土宗青年会 事務局長 加 藤 芳 樹

〒090-0022 北海道北見市北二条東九丁目８ 明照寺内

E-mail：kitachikujosei2024@gmail.com

TEL/FAX：0157-23-2839